



真鍋中だより

令和3年2月



眺海

木造校舎老朽化のため、3学期より小学校の校舎の空き教室に移動して授業を受けています。4人の生徒が中学校の校舎への思いを込めて書いた詩を紹介しします。

「校舎への思い」

あの景色 一年 男子

僕たちの中学校
たった九ヶ月で

あの校舎とさようなら

おばあさんとお母さんも通った

歴史ある木造の中学校

廊下からは海が見える

教室からは山の木々や竹やぶが見える

そんな自然に囲まれた中学校は

ほとんどないから

しっかりと目に焼きつけておこう

三代目で通った中学校
みんなが学校のことを
話す日がくるのかな



廊下からの景色 二年 男子

廊下の窓から見ている
遊ぶみんなを見ている

僕は

この廊下から

外を見るのが

好きだ

木造校舎 三年 女子

私は自慢の木造校舎に通っていた

木のぬくもりにつつまれながら

歩くとキシキシ音がする

千人を超える生徒がこの廊下を歩いてきた

私もこの木造校舎に通って幸せだ

校舎も年をとったのだらう

いつかすべてなくなっても

私たちの校舎は心の中で

生き続けている

中学校の響き 一年 男子

僕たちの中学校
九ヶ月間

笑い声

廊下を走る音

授業中の声

音楽室からの声

いろいろな音が響きわたっている

あの校舎は使えないけど

次の校舎でも頑張ろう

次の校舎でも

いろいろな音を響きわたらせよう



校舎への愛着と誇りを胸に

時折、真鍋中学校を訪ねてこられる方の中に、真鍋島から離れて生活されているご高齢の方がいらっしゃいます。どの方も中学校の校舎で過ごした日々のことを懐かしそうに、そして誇らしげに語ってくださいます。

長い歴史と伝統を引き継ぐ4人の胸にも、校舎の思い出とともに母校への愛着と誇りがしっかりと残ってくれることを願っています。



1月の体育授業は**持久走**でした。海岸沿いを岩坪まで往復します。最初は全身の筋肉痛と疲労で翌日学校に来るのもつらい程でしたが、回数を重ねるごとに体も慣れ、タイムも上がりました。持久力を高める効果が高いと言われている中学生期。日頃からしっかりと走る機会を作ってみるといいですね。



1月12日に**生徒会新役員認証式**がありました。これまで児童生徒の中心として頑張ってくれた2人(おつかれさまでした。)に替わり、

1年生の2人が会長と副会長になりました。1年間、自治の精神でしっかりと真鍋小中学校を支えてください。

2月の主な予定

- 5日(金) 県内私立高校I期入試結果発表
- 12日(金) 学校評議員会 子育て何でもトーク
- 19日(金) 授業参観
- 25日(木) 学年末考査発表、諸費集金

表彰の記録

笠岡市児童生徒美術展 佳作：3年女子
青少年読書感想文岡山県コンクール 佳作：1年男子